

第 54 回全国学校体育研究大会広島大会 開催要項

1 趣 旨

21 世紀を生きる子供たちが、明るく豊かで活力ある生活を営むためには、生涯にわたり健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現することが重要である。そのためには、卒業後に少なくとも一つの運動やスポーツを継続できるよう、幼稚園や小学校の段階から運動の楽しさや喜びを味わい、運動への関心や意欲を高め、自ら考えたり工夫したりする力を身に付けていくことが必要である。

これらの実現に向け、学習指導要領では、児童生徒の発達の段階のまとまりを考慮し、小学校、中学校及び高等学校を見通した指導内容の体系化が図られるとともに、指導内容の確実な定着を図り、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育成する観点から、各領域の指導内容が明確に示された。また幼児については、運動遊びの在り方をまとめた幼児期運動指針が策定された。

これらを背景に、運動に親しむ資質や能力を確かに保証する質の高い体育の授業の実現がより一層求められるようになっていく。

自ら運動に親しむ資質や能力は、運動への関心や自ら運動をする意欲、仲間と運動をすること、各種の運動の楽しさや喜びを味わえるよう自ら考えたり工夫したりする力、及び運動の技能などをさしている。これら運動に親しむ資質や能力を幼児、児童、生徒が確実に身に付けていくためには、運動ができることやわかること、人と豊かにかかわり合うことが不可欠である。

そのため広島県では、自ら考え、学び合い高め合うことのできる学習過程や学習形態の工夫、発達の段階を踏まえた指導と評価の計画を柱に体育学習の充実を図ってきた。

本大会では、学習指導要領、幼稚園教育要領及び幼児期運動指針の趣旨と、これまでの広島県における学校体育研究の成果を踏まえ、大会主題を『「わかる・できる・かかわり合う」体育学習－運動への関心や意欲を高め、自ら考えたり工夫したりする力を身に付ける体育学習の充実－』と設定した。

これまでの研究実践の成果を踏まえ、公開授業・保育をもとに各分科会において、主題に掲げる体育学習の在り方について提案し、研究協議を行うものである。

- 2 大会主題 「わかる・できる・かかわり合う」体育学習
－運動への関心や意欲を高め、自ら考えたり工夫したりする力を身に付ける体育学習の充実－
- 3 主 催 文部科学省 公益財団法人日本学校体育研究連合会
共 催 広島県教育委員会 広島市教育委員会 廿日市市教育委員会
後 援 東広島市教育委員会
主 管 第 54 回全国学校体育研究大会広島大会実行委員会
- 4 期 日 平成 27 年 11 月 12 日（木）・13 日（金）

5 会 場

- (1) 全体会会場（第1日） 広島文化学園 HBG ホール（広島市中区加古町3-3）
- (2) 分科会会場（第2日）
- | | | |
|--------|--------|---------------|
| 幼稚園 | 第1分科会 | 広島市立山本幼稚園 |
| | 第2分科会 | 広島市立基町幼稚園 |
| 小学校 | 第3分科会 | 広島市立古市小学校 |
| | 第4分科会 | 広島市立戸坂小学校 |
| | 第5分科会 | 広島市立口田東小学校 |
| | 第6分科会 | 広島市立本川小学校 |
| 中学校 | 第7分科会 | 広島市立井口中学校 |
| | 第8分科会 | 廿日市市立四季が丘中学校 |
| 附属学校 | 第9分科会 | 広島大学附属東雲小・中学校 |
| 高等学校 | 第10分科会 | 広島市立沼田高等学校 |
| | 第11分科会 | 広島県立広島中・高等学校 |
| 特別支援学校 | 第12分科会 | 広島市立広島特別支援学校 |

6 参加対象

- (1) 全国の幼稚園，小学校，中学校，高等学校，中等教育学校，特別支援学校の教員並びに保健体育行政関係者
- (2) 社会体育等の指導者及び大学等の研究者
- (3) 一般参加者 等

7 内 容

- (1) 全体会（第1日）
- ① 開会式
 - ② 表彰式
 - ③ 基調報告
 - ④ 解 説 「体育・保健体育において育成すべき資質・能力」
講 師 高橋 修一（文部科学省スポーツ・青少年局体育参事官付教科調査官）
 - ⑤ シンポジウム 「発達の段階を踏まえて育成すべき資質・能力について」
コーディネーター 大友 智（立命館大学）
シンポジスト 小磯久美子（大阪市立菅南幼稚園）
松下 篤（東広島市立高美が丘小学校）
有馬 一彦（奈良教育大学附属中学校）
松尾 邦彦（長崎県立大村工業高等学校）
小林 勝法（文教大学）
 - ⑥ 特別講演 「東京オリンピック・パラリンピック開催にむけた体育への期待」
講演者 河野 一郎（独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長）
- (2) 分科会（第2日）
- ① 公開授業・保育
 - ② 研究発表・研究協議
 - ③ 指導講評
 - ④ 閉会式

8 日程

全体会 11月12日(木)

	9:30	10:00	10:40	11:40	12:10	13:10	14:00	15:50	17:00
11月12日	受付	開会式	表彰式	基調報告	昼食	解説	シンポジウム	特別講演	

分科会 11月13日(金)

<幼稚園>

	9:30	10:00	11:30	12:00	13:00	13:15	14:20	14:50	15:00
11月13日	受付	公開保育	シ ア ト ラ ク シ ョ ン	昼食	開 会 行 事	研究発表 研究協議	指 導 講 評	閉 会 行 事	

<小学校>

	8:30	9:00	9:20	9:30	10:15	10:30	11:15	11:30	12:40	13:40	14:40	15:05	15:10
11月13日	受付	運動	移動	公開授業1	移動	公開授業2	移動	開 会 行 事	授 業 協 議 会	昼食	研究発表 研究協議	指 導 講 評	閉 会 行 事

<中学校・高等学校・附属学校>

	9:00	10:00	10:50	11:10	12:00	13:00	13:15	14:30	14:55	15:00
11月13日	受付	公開授業1	移動	公開授業2	昼食	開 会 行 事	研究発表 研究協議	指 導 講 評	閉 会 行 事	

<特別支援学校>

	9:00	9:50	10:40	10:45	11:35	11:55	12:55	13:05	14:10	14:55	15:00
11月13日	受付	公開授業1	移動	公開授業2	展 示 会	教 材 教 具	昼食・ ア ト ラ ク シ ョ ン	開 会 行 事	研究発表 研究協議	指 導 講 評	閉 会 行 事

※第2日目(分科会)の日程は、会場により多少の違いがあります。

※別紙「各分科会案内」に、会場ごとの受付及び公開授業の開始時刻を示しておりますので、御覧ください。

9 参加費 5,000円

10 参加申込・宿泊手続き

(1) 電子申込み

「学体連HP」の「全国大会(広島)参加申込み」アイコンから入力する。(8月25日接続開始)

- ① 「学体連HP」の検索は：ガクタイレン (<http://www.gakutairen.jp/>)
- ② 申込み取扱い業者HP(東武トップツアーズ)にリンクします。
- ③ 運営全体の効率化のため、できるだけ、各都道府県事務局や学校単位で参加者をとりまとめて申し込まれるよう御協力ください。

(2) 紙面等による申込み

FAX 申込み先:「東武トップツアーズ広島支店」 全国学校体育研究大会係

FAX 番号:082-542-1333 電話番号:082-545-1090

(3) 申込み締切

平成 27 年 10 月 16 日 (金)

11 問い合わせ先

広島大会実行委員会事務局〔広島県教育委員会スポーツ振興課内〕

〒730-8514 広島市中区基町9-42

電話番号 082-513-5032 FAX 番号 082-223-7867

12 その他

(1) 全体会会場及び分科会会場へは、できる限り公共交通機関を御利用ください。

(2) 公益財団法人日本学校体育研究連合会理事・評議員会は 11 月 11 日 (水) 14 時から「ANA クラウンプラザホテル広島」で実施されます。

(3) 第 54 回全国学校体育研究大会広島大会レセプションは、11 月 11 日 (水) 18 時から「ANA クラウンプラザホテル広島」で実施されます。

